

令和3年度 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙/学校質問紙等の調査項目の見直しについて

1. 令和3年度の質問紙調査について

○質問紙調査については、平成29年度に調査項目の精選を行い、令和2年度の調査項目のテーマは、「学習指導全般(主体的・対話的で深い学びからの学習指導)、『保護者に対する調査』関連項目」とされているところ。

○令和2年度調査は新型コロナウイルス感染症の影響により中止したため、上記テーマを令和3年度の調査のテーマとするとともに、以下の通り、必要な変更を加えるものとする。

2. 令和3年度の主な変更点

(1) 令和3年度の主な内容変更について

- ① 新型コロナウイルス感染症の学習面への影響を把握・分析するため、休業中の児童生徒の学習状況・環境等についての調査項目を新たに盛り込む。
- ② GIGA スクール構想の推進を踏まえ、ICTに関連した調査項目の充実を図る。
- ③ 「保護者に対する調査」における調査項目についても、上記①②の観点等を踏まえて見直すとともに、本体調査の調査項目と連動して分析を行えるようにする。

※なお、児童生徒質問紙の調査項目数については、児童生徒の負担とならないよう、既存の調査項目をより精選するなどして、令和2年度の調査項目数より増えないようにする。

(2) 国際学力調査(PISA や TIMSS)における質問項目等も踏まえ、一部調査項目について、文言の修正を図る。